

4 宮 城 県 宮城県連合小学校教育研究会音楽研究部会（宮連小音楽部会）

○ 研究の主題および重点

研究主題 絆・つながろう音楽で 広げよう感動を
～思いや願いを伝え合い深め合う授業を目指して～

研究の重点

今年度担当地区の研究会では、昨年度までの3年間に、「表現や鑑賞の活動を充実させるための言語活動の工夫」や「共通事項を踏まえた指導の工夫」について研究を進めてきた。言語活動の工夫では、想像したことや感じ取ったことの原因を、音楽の中から見つけて、楽曲のよさを表すことのできる児童生徒や、自分はこう表現したいという音楽表現に対する思いや意図をもって表現する児童生徒の育成を目指してきた。また、共通事項の取り扱いでは、音楽を構成する要素・仕組みを聴き取り（知覚し）、感性を高め、思考・判断し、表現することのできる児童生徒を目指してきた。

これらの研究を踏まえ、今年度は、下記の研究の視点で研究主題に迫る。

1 主体的に音楽にかかわる学習活動の工夫

- (1) 「分かる」「楽しい」学習活動を支える共通事項の取り扱いの工夫。
- (2) 児童生徒が達成しやすい目標の設定と振り返りの工夫。
- (3) 音楽の特徴を理解するために工夫。

2 互いの考えを伝え合い、自らの考えや集団の考えを発展させたり、共同で取り組ませたりする学習活動

- (1) 音楽を表す言葉の共有と活用の工夫。
- (2) ねらいに応じた学習形態の工夫（表現を聴きあう場、意見や感想を交流する場、意見のよさを取り入れよりよい表現を目指す場）。
- (3) 音楽表現に対する思いや意図を言葉で表して交流することと、実際に歌ったり演奏したりして音を試すこととの二つの活動を適切に往還し、豊かな音楽表現につなげるための工夫。

研究大会：平成27年11月19日(木)

会 場：石巻市多目的ふれあい交流施設 こもればの降る丘「遊楽館」